

展開する事業群(3-1-1)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野		地域の教育力・社会力の向上

事業名称	事業内容(細事業)	19年度実績
生涯学習人材バンク	生涯学習事業保育ボランティア事業 (市民の生涯学習事業支援のための人材派遣・斡旋)	保育ボランティア登録者数22人(平成18年度20人) (市教育委員会主催の講座等で活躍)
子育てセミナーの開催	地域子育てセミナー	市内9小学校区で青少年問題連絡協議会・PTA・民生児童委員等子ども達にかかわる方が中心となって、子育てのセミナーを開催したまた講義(座学)だけでなく物づくりをとおして子どもと保護者とのふれあいなどのセミナーを開催した 桃園小学校区 1月19日 121名 田辺東小学校区 11月28日 30名 薪小学校区 1月30日 34名 三山木小学校区 12月8日 58名 草内小学校区 10月27日 265名 大住小学校区 1月24日 73名 田辺小学校区 1月30日 43名 松井ヶ丘小学校区 2月7日 80名 普賢寺小学校区 11月24日 56名 (平成18年度も9箇所)
学校開放事業の推進	学校施設の開放 (第2・4土曜の午前中、各小学校の体育館とグラウンドを開放し、管理指導員を配置)	年間19回(平成18年度 18回) 総利用者数 9,796人(平成18年度 8,791人)
ふるさと体験学習の推進	ふるさと体験学習	(再掲2-(1)-)
子どもの居場所づくりの推進	子どもの居場所づくりの推進 (子どもたちが自由に過ごせる場の確保と様々な事業や体験ができるような機会、人材の提供)	(再掲2-(1)-)

展開する事業群(3-1-2)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野		地域における世代間交流等の推進

事業名称	事業内容(細事業)	19年度実績
高齢者等との交流の促進	大住ふれあいセンターでの交流事業の推進()	パタ - ゴルフを実施。高齢者が子どもに技を伝授。(平成18年度 同)
	保育所地域活動事業 ・世代間交流事業 (保育所児童の老人福祉施設等への訪問活動の実施)	囲碁・餅つき・観劇会等の事業を通して交流。 洛南寮・つつきの郷への訪問 28回 / 年(平成18年度 同)
ふるさと体験学習の推進	ふるさと体験学習	(再掲2-(1)-)

展開する事業群(3-1-3)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野		地域における子育て支援団体等の活動の充実

事業名称	事業内容(細事業)	19年度実績
民生児童委員・主任児童委員による子育て支援事業への支援	子育てサロンへの支援 (人的な支援等により地域における民生児童委員・主任児童委員の子育て支援事業を支援)	親同志、子同志の気軽な交流の場として、地域において実施されている子育て支援事業を人的な支援等により支援した。(平成18年度 同)
子ども会育成事業の推進	子ども会育成事業 ・地域子ども会の育成と支援 ・ジュニアリーダーと指導者研修	・京田辺市地域子ども会指導員研修会(1)【安全に係る研修】参加者 16人 ・京田辺市地域子ども会ジュニアリーダー研修会(1)【夏休み子どもわくわく体験講座】参加者61人 ・京田辺市地域子ども会指導員研修会(2)・同ジュニアリーダー研修会(2)として、【ゆかいな楽器「ストロー笛」コンサート】を実施 参加者185人 (平成18年度 各2回 地域子ども会指導員研修会延べ21人、地域子ども会ジュニアリーダー研修会延べ83人)

展開する事業群(3-1-4)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野		仲間づくり、子育て支援のネットワークづくりの推進

事業名称	事業内容(細事業)	19年度実績
仲間づくりの支援	ふれあい広場(つどいの広場)の実施 (児童館)	()は平成18年度 延べ利用者数(保護者を含む) 田辺児童館 413人(236人)、普賢寺児童館 526人(440人)、大住児童館 17,034人(16,550人) 合計 17,973人(17,226人)
	親子教室の実施 (普賢寺児童館、大住児童館)	()は平成18年度 延べ利用者数(保護者を含む) 普賢寺児童館 9,110人(8,789人)、大住児童館 3,730人(3,428人) 合計 12,840人(12,217人)
	園庭開放 (保育所、地域子育て支援センター)	()は平成18年度 地域子育て支援センター 84回(同) 延べ2,413人(3,189人)
	子育てサロン (地域子育て支援センター)	()は平成18年度 12回(7回) 延べ468人(342人)
	親子なかよし学級 (幼稚園)	次年度3歳児として幼稚園に入園予定の2歳児とその保護者を対象に親子で遊ぶ場を提供し、2歳児の望ましい成長や発達を促すとともに、保護者同士子育てについて学び合う場とする。 月1回 6月～2月計8回実施(平成18年度同)
育児サークルの支援	子育てサークルの支援 ・サークルリーダー交流会	9月14日実施 参加 9サークル32人 (うち子ども15人)(平成18年度 9サークル29人 一般3人)
	育児サークル支援ボランティアの支援	サークル活動にえぷろんママ・保健師の派遣を行った。
	活動場所の提供等 (児童館、地域子育て支援センター)	()は平成18年度 田辺児童館 延べ利用者数 202人(325人) 南山こどもセンター 子育てサークル546人(302人) 子ども会活動245人(371人) 計993人(998人)

展開する事業群(3-1-5)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野		学校等における地域との交流の推進

事業名称	事業内容(細事業)	19年度実績
地域に開かれた保育事業の推進	保育所地域活動事業 ・保育所体験事業(園庭開放) ・育児講座 ・世代間交流事業(再掲3-(1)-)	園庭開放 4園 69回/年(平成18年度 67回/年) 育児講座 1園 3回/年(平成18年度 同)
個性を生かす教育の推進	特色ある学校づくり ・社会人講師の活用 ・ボランティア受入れの促進	()は平成18年度 総合的な学習の時間等で地域の人材を活用した。 講師等謝金 小学校729千円(361千円)、中学校237千円(190千円) 同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施した。 登録者52人(43人)
学校開放事業の推進	学校施設の開放 (地域での活動の場として第2・4土曜の午前中、各小学校の体育館とグラウンドを開放し、管理指導員を配置)	(再掲3-(1)-)

展開する事業群(3-1-6)

基本目標	3	子どもが安心して暮らし、育つことができる環境づくり
施策目標	(1)	地域における子育て支援の推進
基本施策分野		大学との連携の推進

事業名称	事業内容(細事業)	19年度実績
留守家庭児童会支援ボランティア	留守家庭指導員としての学生ボランティアの受入れ()	実施 草内 2人
大学と地域とのコーディネート事業	大学と地域とのコーディネート事業() (大学と地域の活動の連携のためのコーディネーターの設置と活用)	地域住民が中心となって分館、公民館で実施している「子どもの居場所づくり」事業に学生が参加、運営協力を行った。(平成18年度 同)
学力の充実・向上と個性を生かす教育の推進	特色ある学校づくり ・ボランティア受入れの促進	同志社大学等の学生ボランティアによる学習支援を実施(再掲3-(1)-)